

## **第1章 日米の国際人比較からみる国際関係**

1. 幕末から明治維新における日米交渉
2. ペリー
3. エドワード・モース

## **第2章 The Message from Nobu Igarashi**

戦後初の民間親善使節の手記を通して

## **第3章 Communicating with American Teachers**

アメリカ人の先生方との交流

## **第4章 Beyond generations**

世代を超えたアメリカとの繋がり

## **第5章 留学経験と語学学習の事例から学ぶ**

1. 私のアメリカ留学経験
2. 英語圏の文化に触れる

## **第6章 異文化理解の重要性—日本での留学経験から—**

Importance of Studying Abroad : University Life in  
Japan and Cross-cultural Understanding

## 第7章 国際理解に役立つ地理教育

ーパースペクティブな視点の獲得のためにー

1. 国際理解教育における地図の役割
2. 教育現場の事例
3. パースペクティブな視点に気付く教材：「だまし絵」を作る
4. パースペクティブな考え方を身に付けよう

## 第8章 地域の歴史を知ろうー港区の古代から近代ー

1. 古代
2. 中世
3. 近世
4. 近現代

## 第9章 フラグメンテーションとオフショアリングから考える国際経済

1. フラグメンテーションとは
2. オフショアリングとは

## 第10章 フランスにおける不条理ー『異邦人』から考えるー

1. 動乱のフランス 20世紀
2. 実存主義文学

3. カミュ『異邦人』にみる不条理
4. 不条理を生きるということ

## **第11章 イギリスの階級社会—『嵐が丘』に視点をあてて—**

1. ヴィクトリア朝時代のイギリス文学
2. 『嵐が丘』に見る階級社会
3. 教育と多様性の尊重

## **第12章 国際社会の中の国際機関—NATO と UNICEF を例に—**

1. NATO について
2. NATO 加盟国における多文化主義の展開
3. UNICEF について
4. 国際社会で活躍するために

## **第13章 フレーベルとデューイの教育思想**

### **—それぞれから見た現代の教育—**

1. フレーベルの教育思想について
2. フレーベルの教育思想における現代的意義
3. フレーベル教育の現代における限界
4. デューイの教育思想について
5. デューイの教育思想の現代的意義
6. デューイの理想と教育の現実的な限界

## 第14章 グローバル人材のための教育

### －世界で学び続けることの大切さ－

1. グローバル社会で求められる人材
2. グローバル人材を生む国際バカロレア教育について
3. 世界の名門大学を見てみよう
4. MOOC (Massive Open Online Course) について
5. 学び続ける大切さ